

第11回 神戸国際フルートコンクール

The

11th Kobe International Flute Competition

実施要項 Rules and Conditions



2025.8/29^(fri)→9/7^(sun)

主催：

神戸国際フルートコンクール運営委員会、神戸市、公益財団法人神戸市民文化振興財団、
公益社団法人日本演奏連盟、一般社団法人日本フルート協会

Organizers:

Management Committee of the Kobe International Flute Competition, Kobe City Government,
Kobe Cultural Foundation, Japan Federation of Musicians, Japan Flutists Association

1. コンクール概要

1-1. 趣旨

「神戸国際フルートコンクール」は、1985年の創設以来、世界の有望な若きフルーティストを世界の楽壇に飛翔させるとともに音楽を通じて国際交流と友好親善を図ることに加え、「音楽のまち神戸」として文化の香り豊かなまちづくりを推進することを目的とする。開催は4年毎であり、国際音楽コンクール世界連盟に日本から初めて加盟（1987年）した、フルートに特化した世界でも稀な国際コンクールである。

1-2. 開催期日

2025年8月29日（金）～9月7日（日）

第1次審査 8月29日（金）・30日（土）、
9月1日（月）・2日（火）

第2次審査 9月4日（木）

本選 9月6日（土）

表彰式 9月6日（土）

披露演奏会 9月7日（日）

1-3. 会場

神戸文化ホール 中ホール（神戸市中央区楠町4-2-2）

1-4. コンクールの構成

本コンクールは、第1次、第2次、および本選の計3審査段階で構成する。事前に行われる予備審査（動画審査）に合格した最大40名が出場する。出場者の演奏順については、審査段階ごとに抽選で決定する。なお、すべての演奏は一般公開およびオンライン配信される。

1-5. 審査員

委員長：酒井 秀明（日本）

委員：シルヴィア・ガレッドウ（イタリア）

エイモシー・ハッチンス（カナダ）

テンドレア・リーバークネヒト（ドイツ）

アンドレア・オリヴァ（イタリア）

朴 美香（中国）

フェリックス・レングリ（スイス）

佐久間 由美子（日本）

他、1名（調整中）

2. 出場申込について

2-1. 応募資格

国籍に関係なく、1992年から2009年までの間に出生した者（2024年12月31日の時点で、15歳以上32歳以下）。

2-2. 応募期間

2024年9月1日（日）～2024年10月31日（木）17時00分

（日本時間）まで

2-3. 応募方法

公式ウェブサイト（<https://kobe-flute.jp/>）からオンライン申込サービス“MUVAC”にアクセスし、下記①～⑤すべてのデータファイルを提出すること。①～⑤の提出および⑥の支払い確認をもって申込受付完了とする。

なお、MUVACには事前にアカウント登録が必要である。

申込完了後、MUVACより完了メールが自動配信される。必ず受信を確認すること。

①基本情報とプロフィール

- 必要事項を入力すること。

②写真

- 申込日から6ヶ月以内に撮影された上半身・正面のカラー写真データ。
- JPEG形式で、ファイルサイズ1MB以上のものを推奨。
- 公式プログラムや広報媒体等に使用。著作権による制限がないもの。

③年齢証明

- 年齢を証明できる公的書類（パスポート推奨）をPDFまたはJPEG化したファイル。

④予備審査用動画

- 予備審査課題曲の演奏を収録した、いかなる編集・加工もなされていない動画。
- 項目2-5「動画収録に関する留意事項」に記載される内容を厳守すること。
- 動画は第三者によって署名された証明書と共に提出すること。

⑤本選で演奏する無伴奏作品の楽譜をPDF化したファイル。

⑥参加料20,000円（税込）

2-4. 参加料の支払い

申込時、参加料20,000円を支払うこと。支払方法は、MUVACのシステム上での決済のみとする。

※支払いにかかる手数料はすべて本人負担とする。

※参加料はいかなる事由があっても返還しない。

＜注意事項＞

※オンライン申込および提出物をアップロードする際に、何らかの不具合が生じ申込手続きを完了できない場合は、速やかにEメールにて事務局（kifc-applym@kobe-bunka.jp）まで連絡すること。

※申込書および提出物に不備がある場合は、申込みを受理しない場合がある。

2-5. 動画収録に関する留意事項

- 2024年6月1日以降に収録したもので、いかなる編集・加工もなされていないこと。
- 映像は必ずカメラアングルを横長および固定で撮影し、申込者の顔と手元が常に明確に映っているものとする。
- 演奏中の手の動きと音が一致していないと判断された場合は、審査の対象外とされる場合がある。
- ビデオカメラの音声ボリュームを自動的に調節する機能は、演奏の抑揚がなくなることがあるため、使用しないこと。また、極端に音量が大きい、小さい、または雑音が入ることがないよう、音質には十分に気を付けること。
- ファイル形式は、MP4とする。ファイル名には、申込者の名前と作曲家名を使用すること。
- 収録映像の真正性および完全性を証明する第三者によって署名された書類を提出すること。証明書には収録場所および収録日を明記すること。証明書は公式ウェブサイトからダウンロードすること。
- 動画は本コンクールのために無観客で新たに収録したものとする。

2-6. 応募条件の遵守

申込者は参加条件、審査委員会の決定を受け入れなければならぬ。この件に関しての法的措置は認められない。また応募条件を満たさない申込みは受け付けない。提出された申込書類などは返却しない。

2-7. 出場者の決定

申込者からの提出物をもとに予備審査（非公開）を行い、第1次審査出場者を決定する。予備審査の結果は、公式ウェブサイト上で発表するとともに、すべての申込者に通知する（2025年1月予定）。審査結果に対する問い合わせには応じない。

3. コンクールへの出場について

3-1. 出場者登録・オリエンテーション

予備審査を通過した出場者は事務局が指定する日（2025年8月26日午後～27日）に神戸に到着し、事務局にて出場者登録をすること。また、2025年8月27日夕刻に行われるオリエンテーションおよび第1次審査の演奏順を決める抽選会に必ず出席すること。欠席・遅刻した場合は出場資格を失う場合がある。

3-2. 審査

演奏の審査については、別に定める審査規定に基づき、審査委員会がこれを行う。審査委員会の決定は最終のものである。出場者は、第1次審査開始から本選終了までの間は、審査員と接触してはならない。ただし、次の審査段階に進めなかった出場者については、この限りでない。

3-3. 審査結果発表（予定）

第1次審査 9月2日（火）夜
第2次審査 9月4日（木）夜
本選 9月6日（土）夜

※第1・2次審査結果発表後、ただちに次選の出場順の抽選を行う。

3-4. 賞

- | | |
|---------|------------|
| 第1位 | 賞金200万円・賞状 |
| 第2位 | 賞金100万円・賞状 |
| 第3位 | 賞金50万円・賞状 |
| 第4位～第6位 | 賞金20万円・賞状 |
- 上記のほか特別賞を授与することがある。
 - 本コンクールの趣旨に賛同する団体および個人から贈られる副賞等を授与することがある。
 - 授与される金銭について日本の法律により税が課せられる場合において、源泉徴収をする必要があるときは、これを控除して交付する（税率は原則として20.42%）。
 - 最高位入賞者に対して、神戸市内および日本国内でのソロリサイタルのほかに、日本国内の演奏団体等からソリストとして招請されることがある。

4. その他

4-1. 出場者の旅費・宿泊費・保険費

1)出場者の旅費は、本人負担とする。

ただし、アジア地域以外の居住者で、その居住地から来日する出場者1人に対し50,000円を主催者が補助する。アジア地域以外に在住する日本人出場者で、本コンクールのために一時帰国する者も含む。ただし、海外在住を証明する書類の提出を求められる場合がある。支給される金銭について日本の法律により税が課せられる場合において、源泉徴収をする必要があるときは、これを控除して交付する（税率は原則として20.42%）。

2)事務局が定める宿舎に限り、出場者登録した日から下記期間中の宿泊費（シングルルーム・朝食付き）を、事務局が負担する。ただし、これ以外の滞在費は全て本人負担とする。

- (a) 第1次審査出場者…9月4日（木）午前11時まで
- (b) 第2次審査出場者…9月6日（土）午前11時まで
- (c) 本選出場者…………9月8日（月）午前11時まで

3)コンクール出場時の出場者自身の健康・傷害に関する保険、および楽器・手荷物・その他の所持品に関する事故・火災・盗難・破損に関する保険は、必要と思われる場合は、本人自身が加入すること。

4-2. 査証取得

コンクール出場のために入国査証を必要とする場合は、出場者本人の責任で入国査証を取得すること。査証取得の申請に際し、招聘の理由書等の提出を求められた場合は、直ちに、事務局へ申し出ること。

4-3. 著作権等

本コンクールおよび披露演奏会で行われる演奏についての、録音や写真・映像撮影、およびそれらを使用した販売、配信等に関する著作隣接権を含む諸権利は、主催者に帰属する。

4-4. その他

- 1)審査委員会が指名する上位入賞者は、2025年9月7日（日）開催の披露演奏会に出演すること。ただし、出演料は支払わない。
- 2)この要項に関する問題については、日本語の本要項に基づき、かつ日本法に準拠して解決される。
- 3)申込みの際の個人情報の取り扱いについては、事務局で厳重に管理し、事前の同意・承諾を得ずに第三者に開示・提供することはない（法令などにより開示を求められた場合を除く）。

5. 課題曲について

使用楽譜の版は指定しない。繰り返しの有無は指定のない限り自由だが、審査における演奏時間を守ること。各審査における演奏順は自由。

選択した曲目は申込み時に所定欄に記入すること。申込み締切後の変更は認めない。

なお、本選(2)については使用楽譜のPDFファイルを申込み時に合わせて提出すること。

5-1. 課題曲

＜予備審査＞

下記課題曲(1)(2)の演奏を動画で収録すること。収録データは(1)(2)それぞれ分けて提出すること。

(1) E. Köhler: 30 Virtuosen Etüden Op.75 No.11(Fis-Dur)

(2) F. Kuhlau: 6 Divertissements, Op.68 No.6(cis-moll)

無伴奏で演奏すること

※「動画収録に関する留意事項」を参照のうえ、収録すること。

＜第1次審査＞

下記課題曲(1)(2)を演奏すること。

(1) J. S. Bach: Sonata h-moll BWV1030

第3楽章はくり返しをせずに演奏すること。

(2)以下 a),b)のいずれか1曲を選択

a) K. J. Andersen: Concertstück Op.3

演奏箇所は以下の部分とする。カットを挟んだつなぎ方は任意（中断しても構わない）。

- 42小節目（練習番号B）から178小節目（練習番号Hの27小節目）
- 211小節（練習番号I）から269小節目（練習番号Mの8小節前）
- 311小節（練習番号Pの4小節前）から最後まで
- 301小節（練習番号N）からのカデンツァは演奏しないこと

b) S. Karg-Elert: Sonate B-dur Op.121

＜第2次審査＞

下記課題曲(1)(2)(3)を演奏すること。演奏時間は(1)(2)(3)合わせて35分以内とする。

(1)以下a)-c)よりいずれか1曲を選択

a) H. Büscher: Andalucia Op.86

b) P. Gaubert: Sonatine ; Quasi Fantasia

c) R. Muczynski: Moments, Op.47

(2)以下a)-c)よりいずれか1曲を選択

a) J. Demersseman: Grande Fantaisie de concert sur “Obéron” de Weber Op.52

b) A. B. Fürstenau: Fantasie über “Norma” Op.133

c) P. Taffanel: Fantaisie sur “Le Freyschutz”

(3) J. Ibert: Pièce

＜本選＞

下記課題曲(1)(2)を演奏すること。

(1)W. A. Mozart: Konzert D-dur K.314

指揮者なし、暗譜で演奏すること。カデンツァは自作のものに限る。

(2)1985年（神戸国際フルートコンクール第1回開催年）以降に作曲された10分以内の無伴奏作品

2024年4月時点で出版されている作品に限る。

使用楽器はフルートのみとし、持ち替えでのピッコロ、アルトフルート、バスフルートなどは使用しないこと。マイクロフォン、アンプなどは使用しないこと。

5-2. 共演者について

＜共演者＞

- 公式ピアニストは主催者から委嘱する。出場者は公式ピアニストを指名することはできない。
- 出場者が自らピアニストを同伴する場合は、ピアニストに要する一切の費用は出場者の負担とする。
- 本選は主催者が委嘱する公式オーケストラ（神戸市室内管弦楽団）と演奏すること。

＜共演者との練習＞

- ピアニスト（公式・同伴を問わず）との公式練習は、以下の通り、運営委員会の定める日程に従い、その機会が与えられる。

第1次審査：70分

（練習場で約55分、ステージで約15分の練習）

第2次審査：70分（練習場での練習）

- 本選出場者については、前日にオーケストラとの練習の機会が与えられる。
- すべての練習において、コンクール運営関係者以外の立入りは認めない。

1. OVERVIEW

1-1. PURPOSES

Established in 1985 and held every four years, the Kobe International Flute Competition is committed to providing young promising flutists from around the world the opportunity to launch their professional career on the international stage while enhancing international cultural exchanges and friendships through music. In addition, the Competition aims to promote cultural enrichment of our community in Kobe through music. The Competition is one of the rare competitions in the world dedicated solely to flute, becoming the first Japanese member of the World Federation of International Music Competitions in 1987.

1-2. COMPETITION DATES

August 29 [Fri] through September 7 [Sun], 2025

First Round.....August 29 [Fri] -30 [Sat],
and September 1 [Mon] -2 [Tue]

Second Round.....September 4 [Thu]

Final Round.....September 6 [Sat]

Awards Ceremony.....September 6 [Sat]

Exhibition Concert....September 7 [Sun]

1-3. VENUE

Kobe Bunka Hall, Medium Hall

(4-2-2 Kusunoki-cho, Chuo-ku, Kobe, Hyogo, JAPAN)

1-4. STRUCTURE OF THE COMPETITION

The Competition consists of three rounds: the First, Second, and Final Rounds. A maximum of 40 contestants who passed the Preliminary Screening (video pre-selection) will participate in the Competition. The order in which contestants perform will be determined by drawing lots for each round. All performances will be open to the public and streamed online.

1-5. JURY

SAKAI Hideaki (Chairperson), Japan

Silvia CAREDDU, Italy

Timothy HUTCHINS, Canada

Andrea LIEBERKNECHT, Germany

Andrea OLIVA, Italy

PIAO Meixiang, China

Felix RENGGLI, Switzerland

SAKUMA Yumiko, Japan

(1 other person under adjustment)

2. APPLICATION PROCEDURE

2-1. ELIGIBILITY

The Competition is open to flutists of all nationalities born between 1992 and 2009 (between the ages of 15 to 32 as of December 31, 2024).

2-2. APPLICATION PERIOD

September 1, 2024 through October 31, 2024 at 5:00 PM
JST/GMT+9

2-3. APPLICATION METHODS

Applicants must submit following 1) to 5) through the online application service “MUVAC” from the Competition’s website (<https://kobe-flute.jp/en/>). Application is considered as final upon submission of all documents 1) to 5) and a confirmation of the payment 6).

Please note that MUVAC requires account registration in advance.

After completing your application, a completion email will be automatically sent from MUVAC.

1) Application Form

- Fill out the required information.

2) Photograph

- A front facing, upper-body, color photograph, taken within 6 months prior to the application date.
- The photograph is preferably in JPEG format and at least 1MB in size.
- The photograph will be used in the official brochure and other promotional materials. It must be free of copyrights restriction.

3) Proof of Age

- PDF or JPEG file of an official document (passport recommended) that can prove applicant’s age.

4) Video Recording for the Preliminary Screening

- Video recordings of pieces for the Preliminary Screening. The recordings must not be edited or processed in any way.
- The videos must strictly comply with “2-5.Video Recording Requirements”.
- The videos must be submitted along with the designated certificate signed by a third person.

5) PDF file of the score of the unaccompanied piece to be performed in the final round.

6) Application Fee JPY 20,000 (inc. tax)

2-4. PAYMENT OF APPLICATION FEE

Application fee of JPY 20,000 must be paid online via the MUVAC at the time of application.

- All transaction fees shall be borne by the applicant.
- The application fee is not refundable under any circumstances.

< notes >

* If you have any problems completing the online application, please contact the secretariat immediately via e-mail.

(kifc-applym@kobe-bunka.jp)

* Incomplete applications will not be accepted.

2-5. VIDEO RECORDING REQUIREMENTS

- The video must be a continuous, unedited applicant's performance recorded on or after June 1, 2024.
- The video must be shot horizontally (landscape mode) and fixed camera angle, and the applicant's face and hands must be clearly visible at all times.
- The video may be disqualified from the Preliminary Screening, if it is perceived that the sound is not consistent with the hand movements.
- Do not use the video camera function that automatically adjusts the audio volume, as this often reduces the dynamic range and results in an inaccurate representation of the performance.
- The volume of the video should not be too loud or too quiet, and minimize background noises.
- The file format should be MP4. Applicant's full name and composer name should be indicated in the file name.
- Submit the certificate (downloaded from the official website) signed by a third person attesting to the authenticity and integrity of the videos. It must indicate the location and date of recording.
- The video should be newly recorded with no public audiences for this competition.

2-6. COMPLIANCE WITH THE APPLICATION CONDITIONS

The applicant must accept the conditions of participation and the decision of the jury. No legal action is allowed in this matter. Incomplete applications will not be accepted. Submitted application documents will not be returned.

2-7. DETERMINATION OF THE PARTICIPANTS

Preliminary screening (closed to the public) will be conducted based on the application submissions to determine the first round contestants. The results will be announced on the official website and notified to all applicants (scheduled for January 2025). Inquiries regarding the results will not be responded to.

3. PARTICIPATION IN THE COMPETITION

3-1. REGISTRATION AND ORIENTATION

Contestants who have passed the preliminary screening must arrive in Kobe on the date specified by the secretariat (August 26 PM, 2025 to August 27, 2025) and register at the secretariat. On the evening of August 27, contestants must attend the orientation and the drawing to determine the performance order for the first round. Absence or tardiness may result in disqualification from the competition.

3-2. JUDGEMENT

The jury committee shall judge the performances based on the separately established Jury Regulations. The decision of the jury is final. Contestants shall not have any contact with the jury from the beginning of the first round until the end of the final, except those who cannot advance to the next round.

3-3. ANNOUNCEMENT OF THE RESULTS

First Round: Evening of September 2 [Tue]

Second Round: Evening of September 4 [Thu]

Final Round: Evening of September 6 [Sat]

*The schedule is tentative.

*Immediately after the results of the first and second rounds are announced, a drawing will be held to determine the order for the next round.

3-4. PRIZES

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| First prize: | 2,000,000 Japanese yen |
| | Certificate of Merit |
| Second prize: | 1,000,000 Japanese yen |
| | Certificate of Merit |
| Third prize: | 500,000 Japanese yen |
| | Certificate of Merit |
| Fourth to sixth prizes: | 200,000 Japanese yen |
| | Certificate of Merit |
- Special prizes may be awarded apart from those mentioned above.
 - Additional awards may be given by organizations or individuals who support the objectives of the Competition.
 - The prize money shall be given after any necessary taxes are deducted according to the tax laws of Japan. The applicable tax rate, in principle, is 20.42%.
 - The highest prizewinner may be invited to give solo recitals in Kobe or elsewhere in Japan, and to perform as a soloist with major orchestras in Japan.

4. MISCELLANEOUS

4-1. TRAVEL, ACCOMMODATION, AND INSURANCE EXPENSES FOR THE COMPETITORS

- 1) Contestants are responsible for his/her travel expenses. However, the organizers will subsidize 50,000 yen for each contestant who resides outside of Asia and comes to Japan. Japanese contestants residing outside Asia who will temporarily return to Japan for the competition are included yet may be required to submit documents proving their overseas residency. The grant will be paid after deducting the necessary taxes in according to Japanese law (the tax rate is 20.42% in principle).
- 2) The secretariat will cover the accommodation fee (single room with breakfast) during the following period from the contestant's registration date only at the hotel designated by the secretariat. However, all other accommodation fees shall be borne by the contestant.
 - (a) Contestants in the First Round:
until September 4 [Thu] at 11 AM
 - (b) Contestants in the Second Round:
until September 6 [Sat] at 11 AM
 - (c) Finalists: until September 8 [Mon] at 11 AM
- 3) Contestants, if deemed necessary, are responsible for obtaining their own health and accident insurance, as well as accident, fire, theft, and damage insurance for instruments, baggage, and other personal belongings.

4-2. VISA

If an entry visa is required, contestants are responsible for obtaining the visa. If asked to submit a letter of invitation or other documents to apply for a visa, contact the secretariat immediately.

4-3. COPYRIGHTS

All rights, including copyrights and neighboring rights, related to the recording, photographing, and filming of the performances of the Competition and the exhibition concert, as well as selling and broadcasting, streaming, and any other media formats using these materials, shall belong to the organizer.

4-4. OTHER

- 1) Prizewinners nominated by the jury shall perform at the exhibition concert on September 7, 2025 [Sun].
No performance fee is provided.
- 2) Any problems arising out of or relating to these Rules and Conditions shall be settled in accordance with the Japanese text of these rules and laws of Japan.
- 3) The secretariat will strictly manage the personal information submitted from applicants, and will not disclose or provide it to any third parties without prior consent or approval otherwise required under the applicable laws.

5. REPERTOIRE

Edition of sheet music used is not specified. Repetition is arbitrary. However, performance time for each round must be strictly adhered to. The contestant may perform chosen pieces in any order, in each round.

The titles of the chosen pieces must be filled in the relevant section of the application form. No changes will be allowed after the application deadline. Group (2) of the Final Round, PDF file of the sheet music must be submitted at the time of application.

5-1. REPERTORIES

<PRELIMINARY SCREENING>

Record the applicant's performance of the pieces Group (1) and (2) below on a video. The recorded videos must be submitted separately (1) and (2).

(1) E. Köhler: 30 Virtuosen Etüden Op.75 No.11 (Fis-Dur)

(2) F. Kuhlau: 6 Divertissements, Op.68 No.6 (cis-moll)

To perform without accompaniment.

*Please refer to "2-5. Video Recording Requirements" before recording.

<FIRST ROUND>

Perform one piece from each Group (1) and (2).

(1) J. S. Bach: Sonata h-moll BWV1030

The third movement should not be repeated.

(2) Choose one from a) or b)

a) K. J. Andersen: Concertstück Op.3

Perform the parts listed below:

- Bar 42(letter B) to bar 178(27 bars after letter H)
- Bar 211(letter I) to bar 269(8 bars before letter M)
- Bar 311(4 bars before letter P) to the end.

*Do not play the cadenza(from Letter N)

*Contestants can take some time between the performance parts or continue playing without interruption.

b) S. Karg-Elert: Sonate B-dur Op.121

<SECOND ROUND>

Perform one piece from each Group (1), (2), and (3). Duration of total performance must be less than 35 minutes.

(1)Choose one from a) to c).

a) H. Büscher: Andalucia Op.86

b) P. Gaubert: Sonatine ; Quasi Fantasia

c) R. Muczynski: Moments, Op.47

(2) Choose one from a) to c).

a) J. Demersseman: Grande Fantaisie de concert sur "Obéron" de Weber Op. 52

b) A. B. Fürstenau: Fantasie über "Norma" Op.133

c) P. Taffanel: Fantaisie sur "Le Freyschütz"

(3) J. Ibert : Pièce

<FINAL ROUND>

Perform the pieces Group (1) and (2).

(1) W. A. Mozart: Konzert D-dur K.314

Perform from memory and without a conductor. Cadenza must be your own composition.

(2) Unaccompanied pieces of 10 minutes or less composed after 1985, limited to works published as of April 2024.

Contestants can only use the flute; other instruments such as piccolo, alto flute, or bass flute are not allowed. No microphones, amplifiers, or the like are permitted.

5-2. REGARDING THE COLLABORATING ARTISTS

<Collaborating Artists>

- Official pianists will be commissioned by the organizers. Contestants cannot appoint a particular official pianist by themselves.
- Contestants who bring along their personal pianist must bear all expenses for the pianist.
- Finalists must play with the orchestra (Kobe City Chamber Orchestra) commissioned by the organizers.

<Rehearsal with Collaborating Artists>

- Contestants will have opportunities to rehearse with a pianist, regardless of the official or personal on the day specified by the management committee as follows:

First Round: 70 minutes (approximately 55 minutes in the rehearsal room and 15 minutes on the stage)

Second Round: 70 minutes in the rehearsal room

- Finalists will have one rehearsal with the orchestra the day before the Final Round.

- All rehearsals are closed to the public except personnel authorized by the organizers.

組織

会長 久元 喜造 (神戸市長)

名誉顧問 辻 正司 (一般財団法人セレモア文化財団会長)

運営委員会

神田 寛明 [委員長] (NHK交響楽団首席奏者 / 桐朋学園大学教授)

酒井 秀明 (一般社団法人日本フルート協会会長 / 洗足学園音楽大学客員教授)

佐久間 由美子 (国立音楽大学・大学院客員教授)

竹林 秀憲 (相愛大学・大学院客員教授 / 一般社団法人日本フルート協会常任理事)

堤 剛 (公益社団法人日本演奏連盟理事長)

服部 孝司 (公益財団法人神戸市民文化振興財団理事長)

事務局

神戸国際フルートコンクール運営委員会事務局

〒650-0016 神戸市中央区橋通3-4-3 あすてっぷ神戸5階

公益財団法人神戸市民文化振興財団内

E-mail : kifc@kobe-bunka.jp

URL : <https://www.kobe-flute.jp>



ORGANIZATION

President HISAMOTO Kizo / Mayor of Kobe

Honorary Adviser TSUJI Shoji / Chairman of the Board, Ceremore Cultural Foundation

Management Committee

KANDA Hiroaki (Chairperson) / Principal Flutist, NHK Symphony Orchestra / Professor, Toho Gakuen School of Music

SAKAI Hideaki / Chairman of the Board, Japan Flutists Association / Visiting Professor, Senzoku Gakuen College of Music

SAKUMA Yumiko / Visiting Professor, the Kunitachi Music University

TAKEBAYASHI Hidenori / Visiting Professor, Soai University / Executive Director, Japan Flutists Association

TSUTSUMI Tsuyoshi / Chairman of the Board, Japan Federation of Musicians

HATTORI Koji / Chairperson, Kobe Cultural Foundation

Administration

Management Committee of the Kobe International Flute Competition

c/o Kobe Cultural Foundation

3-4-3 Tachibana-dori, Chuo-ku, Kobe, Hyogo, 650-0016, JAPAN

E-mail: kifc@kobe-bunka.jp

URL: <https://kobe-flute.jp/en/>

